

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年3月9日 (第1回)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	平戸市 42207
地域名 (地域内農業集落名)	平戸北部③ (水垂)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	27.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	23.2 ha
② 田の面積	21.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は、中山間地域等直接支払交付金事業の取組組織が中心となり、主に水稲を中心に作付けされている。農地は比較的まとまってはいるものの、基盤整備された農地がなく、農地自体も狭く形状も整っていない。代々受け継がれてきた土地であるため、残していきたいという気持ちはあるが、地域の農業者は高齢化が進み、担い手も不足しており将来における耕作者の確保が厳しい状況にある。また、米の価格変動や資材高騰の影響などにより農業所得が低迷し、有害鳥獣被害も深刻化しており、耕作意欲の低下を招いている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

中山間地域等直接支払交付金事業の取り組みを継続し、耕作放棄地を発生させないよう農地、農道、水路等の維持管理を行っていく。その他の農地については、可能な限り現耕作者での耕作を継続し、耕作が困難となった場合、比較的耕作条件の良い農地は新たな耕作者への貸付を検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
可能な限り現在の耕作者で農用地の利用を継続しつつ、現在の営農者での耕作が困難となった場合、農地中間管理事業等を活用し、新たな受け手への貸付を進めていく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0	%	将来の目標とする集積率
			82 %

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	平戸中山間連合	ドローン防除	水稲ほか

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	亀山 富士郎	水稲 ほか	2.69 ha		水稲 ほか	2.69 ha		B	
利用者	亀山 泰淳	水稲 ほか	1.03 ha		水稲 ほか	1.03 ha		B	
利用者	亀山 浩靖	水稲 ほか	1.88 ha		水稲 ほか	1.88 ha		B	
利用者	亀山 直樹	水稲 ほか	0.11 ha		水稲 ほか	0.11 ha		B	
利用者	井手 恭子	水稲 ほか	0.08 ha		水稲 ほか	0.08 ha		B	
利用者	作元 トメ	水稲 ほか	0.09 ha		水稲 ほか	0.09 ha		B	
利用者	作元 健一	水稲 ほか	2.37 ha		水稲 ほか	2.37 ha		B	
利用者	作本 博喜	水稲、畜産 ほか	0.19 ha		水稲、畜産 ほか	0.19 ha		B	
利用者	大西 隆夫	水稲 ほか	0.56 ha		水稲 ほか	0.56 ha		B	
利用者	大西 ・夫	水稲 ほか	0.87 ha		水稲 ほか	0.87 ha		B	
利用者	小川 秀樹	水稲 ほか	0.08 ha		水稲 ほか	0.08 ha		B	
利用者	小田 隆利	水稲 ほか	0.66 ha		水稲 ほか	0.66 ha		B	
利用者	小田 雅秀	水稲 ほか	0.04 ha		水稲 ほか	0.04 ha		B	
利用者	小田 ・利	水稲 ほか	2.05 ha		水稲 ほか	2.05 ha		B	
利用者	山口 不二夫	水稲 ほか	0.82 ha		水稲 ほか	0.82 ha		B	
利用者	山田 直美	水稲 ほか	0.05 ha		水稲 ほか	0.05 ha		B	
利用者	岡村 フミ子	水稲 ほか	0.03 ha		水稲 ほか	0.03 ha		B	
利用者	岡村 勝成	水稲 ほか	0.73 ha		水稲 ほか	0.73 ha		B	
利用者	岡村 年春	水稲 ほか	0.65 ha		水稲 ほか	0.65 ha		B	
利用者	川原 一	水稲 ほか	1.38 ha		水稲 ほか	1.38 ha		B	
利用者	川原 榮子	水稲 ほか	0.44 ha		水稲 ほか	0.44 ha		B	
利用者	度島 正剛	水稲 ほか	2.26 ha		水稲 ほか	2.26 ha		B	
利用者	度島 辰朗	水稲 ほか	1.05 ha		水稲 ほか	1.05 ha		B	
利用者	末吉 岩藏	水稲 ほか	2.17 ha		水稲 ほか	2.17 ha		B	
利用者	末永 一幸	水稲 ほか	0.62 ha		水稲 ほか	0.62 ha		B	
利用者	末永 寛	水稲 ほか	0.79 ha		水稲 ほか	0.79 ha		B	
利用者	末永 英雄	水稲 ほか	0.33 ha		水稲 ほか	0.33 ha		B	
利用者	末永 要	水稲 ほか	0.03 ha		水稲 ほか	0.03 ha		B	
利用者	末永 ・雄	水稲 ほか	0.91 ha		水稲 ほか	0.91 ha		B	
利用者	村山 吉治	水稲 ほか	1.51 ha		水稲 ほか	1.51 ha		B	
利用者	村山 宏樹	水稲 ほか	0.83 ha		水稲 ほか	0.83 ha		B	
利用者	松本 アヤ子	水稲 ほか	0.31 ha		水稲 ほか	0.31 ha		B	
利用者	松本 和男	水稲 ほか	1.09 ha		水稲 ほか	1.09 ha		B	
利用者	松本 彰	水稲 ほか	0.93 ha		水稲 ほか	0.93 ha		B	
利用者	松本 真人	水稲 ほか	0.26 ha		水稲 ほか	0.26 ha		B	
利用者	松本 靖美	水稲 ほか	1.07 ha		水稲 ほか	1.07 ha		B	
利用者	松永 巖	水稲 ほか	0.13 ha		水稲 ほか	0.13 ha		B	
利用者	浦 豊成	水稲 ほか	0.78 ha		水稲 ほか	0.78 ha		B	
利用者	片山 一郎	水稲 ほか	0.10 ha		水稲 ほか	0.10 ha		B	
利用者	石田 晃治	水稲 ほか	0.08 ha		水稲 ほか	0.08 ha		B	
合計	40経営体		32.03 ha			32.03 ha			



属性情報による色分け

-  認農 (A)
-  認就 (A)
-  到達 (A)
-  利用者 (B)
-  不明 (検討中)



